

高校出張講義実施概要

| | |
|-----------------------|---|
| 氏名 | 川口 貴之 |
| 学科 コース (主担当) | 地球環境工学科 環境防災工学コース |
| 職名 | 准教授 |
| 授業題目 | 「2016年8月北海道豪雨」, 「2018年9月北海道胆振東部地震」での地盤災害と防災技術研究 |
| 授業内容 | 2016年8月には幾つもの台風が北海道に上陸・接近し、大雨によって北海道各地に甚大な被害を与えました。また、2018年9月には北海道史上初めて震度7を観測する地震が起きました。これらの災害では、斜面崩壊、土構造物である堤防の決壊、人命も失った橋台背面盛土の侵食、液状化など、多くの地盤災害が見られました。それらについて、多くの写真を用いて被害の様子やその原因に関する解説するとともに、このような被害を繰り返さないために、現在取り組んでいる対策技術の開発研究について紹介します。地盤工学は、高校では地学に近いと思われがちですが、物理を中心した幅広い学問ですので、多くの方に興味を持ってもらえると思います。 |
| 簡単な実験を行う場合はその内容 | 水槽・砂・霧吹き、洗面器・砂・ゴムハンマーを用いた簡単な実験を行うこともできます(動画のみで対応することも可能です)。 |
| 授業に使用する機材(高校が用意するもの等) | 可能であれば、プロジェクタとスクリーンを用意願います |
| 備考 | |

※実施時期は、概ね7月から11月の期間とします。